

先端技術研修の目的及び内容

長野県総合教育センター

1 各教科における研修目的

- (1) 農 業 生産及び関連各分野における先端技術を実践的・体験的に研修し、指導力の向上を図る。
- (2) 工 業 企業・諸機関における新分野の先端技術を実践的・体験的に研修し、指導力の向上を図る。
- (3) 商 業 ビジネスの諸活動における先端技術を実践的・体験的に研修し、指導力の向上を図る。
- (4) 家庭・福祉 家庭・福祉科に関する先端技術を実践的・体験的に研修し、指導力の向上を図る。

2 各教科における研修項目

(1) 農 業

- ア 農業生産や農業経営に関する研修
栽培・飼育管理、農業機械、バイオテクノロジー、水産技術、農業生産工程管理、飼養衛生管理、生産流通管理、経営分析、情報活用等
- イ 食品製造や食品流通に関する研修
危害分析・重要管理点方式、食品安全マネジメント、食品加工、成分分析、食品保存技術等
- ウ 環境創造と素材生産に関する研修
林業、土木、測量、造園エクステリア、CAD、計測制御、環境調査、環境評価等
- エ ヒューマンサービスに関する研修
ヒューマンサービス、グリーンツーリズム、園芸セラピー、生物活用、地域資源活用等

(2) 工 業

- ア 生産加工・生産システムに関する研修
加工技術・組立技術・精密加工技術・土木・建築・施工技術等
CAE・CAD・CAM・FMS・CIM・FAに対応した生産管理技術等
- イ 制御技術に関する研修
マイコン制御・ロボット制御・モータ制御・シーケンス制御等
- ウ 情報技術・ネットワーク技術に関する研修
システム構築技術・電子回路CAD・ネットワーク技術・画像処理・データベースの構築と連携プログラミング等
- エ 環境・エネルギーに関する研修
燃料電池・エンジン・発電・送電・太陽光エネルギー・バイオエネルギー・リサイクル等

(3) 商 業

- ア マーケティングに関する研修
市場調査及び商品流通活動・商品開発・観光ビジネス等
- イ マネジメントに関する研修
企業組織論・企業や経済のグローバル化・地域産業の振興・企業活動や税に関する法規等
- ウ 会計に関する研修
会計情報活用・高度資格取得指導法等
- エ ビジネス情報に関する研修
システム開発・プログラミング・情報通信ネットワークに関する技術等

(4) 家庭・福祉

- ア 食生活に関する研修
食品衛生・栄養分析・加工技術・調理技術・フードデザイン等
- イ 衣生活に関する研修
ファッションデザイン・被服製作技術・手芸技術等
- ウ 住生活に関する研修
インテリアデザイン等
- エ ヒューマンサービス等に関する研修
保育・公衆衛生・消費生活・情報システム等
- オ 福祉に関する研修
介護技術・医療的ケア・介護実践におけるマネジメント・福祉用具と介護ロボット等